

技法研修会（初級） 2019年11月30日（土）

「“臨床”催眠を学ぶ」

初級研修は催眠の臨床実践や研究などを行うための基本であり重要な入り口です。

午前中は催眠の定義、理論、歴史から催眠とは？どう学びどう使うか？など催眠を研修し実践する上での留意点、治療的応用の実際、また、催眠誘導の基本法則及び深化についての解説を行い、デモンストレーションを行います。午後にはビデオでデモンストレーションを振り返り、誘導と深化、観察などについて解説し、その後相互実習と体験の振り返りを行っていく予定です。

研修会においては技法の習得は重要ですが、催眠研修の目的は技法の習得だけではありません。心理療法として、催眠をどう使っていくかが実践においてはさらに重要な目的です。ややもすると誘導技法は覚えたけれど臨床でどう使っても良いかわからず、結局日々の実践においては催眠の利用を躊躇してしまうという声を耳にします。「少し覚えてから臨床での利用を考える」のではなく、臨床で役立てることを念頭において研修していただけますと違った気づきや見えてくるものもあるかと思えます。実習で得たトランス体験や技法を是非臨床実践していただければと思います。

時間	内容
9:00～ 9:30	受付
9:30～10:30	講義1 （催眠の定義・トランス・、理論、歴史、催眠の治療的応用） 講師：高岡美智子
10:30～10:40	休憩
10:40～11:10	講義2 （催眠誘導の基本の解説および催眠の深化） 講師：川嶋新二
11:10～12:00	臨床催眠デモンストレーション 講師：松木繁
12:00～13:00	昼休憩
13:00～14:00	デモンストレーションのビデオによる振り返り・ディスカッション・質疑応答 講師：松木・川嶋・高岡
14:00～14:10	休憩・移動
14:10～16:10	グループ実習 （小グループでの実習）
16:10～17:00	催眠の倫理 講師：水谷みゆき・高田みぎわ 質疑応答 講師：松木・川嶋・高岡

研修時間：370分

- 講師 松木繁 （花園大学社会福祉学部臨床心理学科 教授・臨床催眠学会理事長）
高岡美智子 （メディカルパレットデンタルオフィス&カウンセリングオフィス代表）
川嶋新二 （大学通り武蔵野催眠クリニック・駒澤大学心理学科）
水谷みゆき （愛知医科大学学際的痛みセンター）
高田みぎわ （同志社大学心理学部 嘱託講師）

- 今回の研修会は、12/1開催の学術大会と同時開催となります。開催会場、お申し込み方法や参加費等については、大会HPをご覧ください。大会HPは学会HPよりご覧いただけます。
- 以下の研修ポイントを申請予定です。
精神神経学会・日本心身医学会の専門医資格更新にかかる研修ポイント
臨床心理士資格更新のポイント

主催：日本臨床催眠学会【 Japanese Society of Clinical Hypnosis (JSCH) 】

研修会の内容等についてのお問い合わせは trainingjsch@hypnosis.jp までお願いいたします。
研修会参加のお申し込み、入会についてのお問い合わせは学会HPよりお願いいたします。

学会HP：<http://www.hypnosis.jp/>

学会事務局 連絡先

住所 〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター
TEL 03-6824-9374 FAX 03-5227-8631